



奈留高校 学校便り

# 鍛錬坂

令和6年  
2月26日発行  
第211号

奈留高校 E島 E明日 E仲間

校長室から

校長 釘島正智



2月1日(木)に離島留学特別選抜を実施し、2月8日(木)に3名の合格を発表しました。R6年度入学予定の留学生は7期生になります。

H30年度～R6年度における五島市外からの入学者数は表の通りです。

入学年度	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06
県外/県内他地区	6	7	4	12	6	7	3
五島市(福江を含む)	7	3	4	7	2	4	未定
入学生徒数	13	10	8	19	8	11	未定

## 1島1校の学校存続の目安として1学年「10名程度」以上



、すなわち全校生徒30名以上の規模が望ましいとされていますので、島の中学生以下の人数を考えると、今後も高校の存続は離島留学に

負う部分が大きいと言えます。

離島留学制度を維持するためには2つの要素が不可欠です。1つ目は、**毎年一定数の志願者・入学者がいること**、2つ目は、**安定した受け入れ先が確保できること**です。1つ目については別の機会にお話ししますが、**受け入れ先については徐々に減少する厳しい状況**です。ご家族の事情、ご自身の体力・健康上の問題など様々な理由があってHFを継続できない場合があるからです。

「**留学生の数が少ないなら、今のままでなんとかなるのではないか**」という楽観的な見通しを持つことはできません。HFに過度の負担がかからないように、**適正な人数に分散するためには、また、不測の事態に対応するためには、受け入れ可能な人数だけでなく件数が重要**です。加えて**男女比の問題**もあります。例えば、R6年度の男子の受け入れ先がしまなび舎しかないなど、HFの件数が少ないことで、様々な事態に柔軟に対応することが不可能になっています。

HFの中には、事情で一時中断するが再開も考えている、というご家庭もあります。とても有り難い言葉です。けれども、いずれにせよ**「奈留島のため、奈留高校のため」に最初に手を上げてくださった現在のHFだけに、この先もずっと頼り続けるわけにはいきません**。持続可能な離島留学制度には、どこかのタイミングで**HFの拡充や代替わりが必要であり、その時期は既に来ています**。

2月7日(水)に、奈留支所と高校から呼びかけて、10名ほどの方々と、ホストファミリー確保などについて意見交換を行いました(許可を取っていませんのでお立場やお名前は控えます)。過去の経緯をご存じの方や、異なる立場での見方をお持ちの方々と言葉を交わす中で、出席者の中では、情報やヒント、問題点、そして危機感をいくらか共有できたように感じています。

私たち高校の職員は数年で別の学校に異動します。生徒も3年で卒業します。しかし、「人ごとでなく自分ごと」として**地域の皆さま、生徒、職員と一緒に奈留島と奈留高校のためにできることをしていきたい**と考えています。今後、情報発信や(協力ではなく)協働のお願いをすることもありますが、その際はよろしくお願いいたします。

## 行事予定

### 3月 March

- 1日(金) 卒業証書授与式
  - 5日(火) 後期選抜会場設営
  - 6日(水) 後期選抜検査(～7日)
  - 11日(月) NAPER週間(～15日)
  - 15日(金) 後期選抜合格発表
  - 19日(火) 容儀指導
  - 21日(木) スポーツ&エンターテイメントデー
  - 22日(金) 終業式・離任式
  - 28日(木) 離島留学生帰省期間(～4/4)
- 教科書販売(1, 2年生)  
通知表発送  
SC離任式  
合格者説明会 制服採寸

## お知らせ



## 卒業証書授与式

### 3月1日(金)

## 奈留実践 長崎大学水産学部 松下教授講話

2月2日(金)2年生を対象に長崎大学水産学部の松下教授による講話を実施しました。「風が吹けば桶屋が儲かる?」というテーマのもと、私たちの生活に欠かせないプラスチック製品がゴミとして海に捨てられた場合、海の生態系に与える影響がいかに大きいものであるかを、実際の画像や資料を使って分かりやすく教えていただきました。生徒からも、マイクロプラスチックや藻場についてなど、多くの質問をし、1年間の学習の深まりがみられました。また、松下教授が現在取り組まれている、アマモ場に溜まったゴミを掃除することでアマモの繁茂を促す検証についてもお話いただき、生徒も職員も多くのことを学びました。



ホームページはこちらのQRコードからご覧いただけます ⇒



★Instagramはじめました★  
学校での生徒の様子などを投稿しています。  
フォローお願いします! ⇒



〒853-2201 五島市奈留町浦1246-2 ☎ 0959-64-2210 FAX 0959-64-3087  
奈留高校ホームページ <http://www2.news.ed.jp/section/naru-h/>

## 合同企業説明会

1月30日（火）午後から、五島市中央公園市民体育館で開催された五島市合同企業説明会に、1年生11名、2年生Aコース4名で参加しました。説明はブース形式で行われ、生徒は3社の企業から話を聞くことができました。普段聞いたことがない内容に生徒は興味津々で、説明後に積極的に質問する姿が多く見られました。今回の経験を活かしてさらに進路学習を進め、よりよい進路選択に繋げていきます。

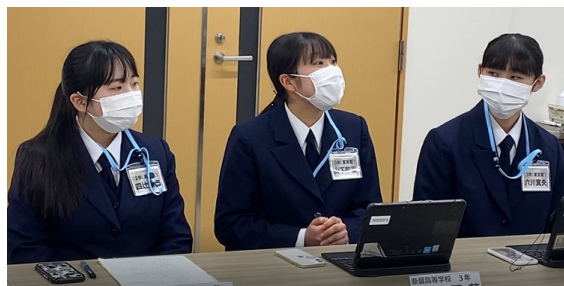
海上タクシー等の費用を負担していただくなど、参加のサポートをしてくださったハローワーク五島様をはじめ、開催していただいた関係団体の皆様、説明をしてくださった企業の皆様、ありがとうございました。



## 国土交通省・内閣府 五島市訪問



2月18日（日）国土交通省・内閣府から五島市視察のために来島されました。離島留学生との意見交換会が計画され、本校生徒6名が参加しました。「奈留高校へ離島留学をしようと思ったきっかけは何ですか?」「奈留島に来てみて、印象はどうか?」「高校生活・島での暮らしは楽しいですか?」の質問に緊張しながらも精一杯、自分や学校生活のこと・奈留島の好きなところ・ホストファミリーへの感謝の思い・将来の夢などを伝えました。



## 3年生 学年活動

3年生は、一足早く学年末考査を終え、卒業に向けて準備期間に入りました。この期間を利用して、各種のセミナーや奈留島での体験活動を行っています。卒業後に島を離れても、奈留高校や奈留島で体験したことを卒業後の学生生活や社会人生活に役立てていきます。講師の皆様、活動にご協力いただいた地域の皆様、心に残る貴重な体験をありがとうございました。



### 2月6日（火）〈内定者セミナー〉

「キャリアプランとコミュニケーションの基礎」をテーマに、若年者地域連携事務局の徳田様に講話をしていただきました。社会人として求められる能力や基礎的なビジネスマナーについての実践的な内容に、卒業を控えた3年生一同、熱心に聴くとともに、挨拶や電話応対や名刺交換などのワークにも取り組みました。

### 2月13日（火）〈消費生活ヤング講座〉

五島市消費生活センターの中野様より講話をいただきました。成人年齢引き下げにともなって注意すべきことをはじめ、契約や消費者トラブルについてなど、新生活開始にあたって知っておくべき事柄が多く、生徒たちも真剣にメモを取りながら聴きました。



### 2月13日（火）〈水晶岳トレッキング〉



3年生全員で、水晶岳に登りました。尾根伝いの山道を歩き、ガイドの方に教えていただいて、きらきら光る水晶が散らばる様子を観察したあと、遠見番山の山頂へ。福江島や上五島の島々を見渡すことができる素



## 検定合格者(商業・情報、家庭科)

全国高等学校家庭科技術検定



食物調理 3級 4名合格  
被服製作 3級 4名合格



鮭のムニエル  
マセドアンサラダ



アウターパンツ

全国商業高等学校協会主催

第97回簿記実務検定試験 3級 4名合格  
第38回商業経済検定試験 3級 3名合格

